

オレンジとんちゃん飼料給与試験について

環境問題への意識の高まり、「食品リサイクル法」の施行により、外食産業や食品製造業、学校給食などから排出される食品廃棄物の有効利用が望まれています。現在、宇都宮市では急速高温発酵装置搭載車（通称：オレンジとんちゃん）の導入により、学校給食残さの飼料化事業を行っています。そこで、畜産試験場ではこの飼料が養豚飼料として有用であるかどうか調査するために給与試験を行っており、今回は結果の一部をご報告したいと思います。

【試験内容】

平成 14 年度は給与時期の検討ということで、給食残さ発酵乾燥物を 10%混合した飼料を、肥育前期のみ、肥育後期のみ、肥育全期間給与し、発育成績、枝肉成績などを調査しています。

【結果】

1. 発育成績：110kg 到達日齢は全期間給与区が無給与区、前期給与区に比べ有意に早い結果となりました。DG は統計的な有意差はありませんでしたが、給食飼料給与区の方が高い傾向にありました。
2. 枝肉成績：背脂肪厚、 \square - λ 断面積をはじめ、調査した各形質とも無給与区と給食飼料給与区に差はありませんでした。

発育成績及び枝肉成績(場内と場 湯はぎ)

試験区分	例数	110 kg 到達日齢 (日)	30 ~ 110 kg DG(g)	背脂肪厚 (cm)	\square - λ 断面積 (cm ²)
無給与区	8	156.5	944.8	1.8	25.4
前期給与区	10	156.5	956.5	2.2	27.4
後期給与区	8	147.6	993.7	1.9	26.3
全期間給与区	9	146.6	1000.8	1.7	25.6

(中小家畜研究室 小池達也)